

# 令和2年第3回定例会一般質問

令和2年9月2日・4日

(14枚のうち1枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
1	前田 和文議員	<p>1 防災拠点としての新庁舎の機能について</p> <p>2 新庁舎建設基本・実施設計等業務委託事業者の選定について</p>	<p>(1) 新庁舎計画にあたり、災害対策室の機能を市としてはどのように構想しているか。</p> <p>(2) 耐震・減災対策をどのように反映させるか。</p> <p>(3) 電力確保は安全かつ十分なものを計画されるのか。</p> <p>(4) 協力機関との連携はどのように考えているか。</p> <p>(5) 菱刈方面との動線確保の考え方は。</p> <p>(6) 避難所としての機能をどのようにもたせるのか。</p> <p>(7) 昨今のコロナ対策を参考として、オンライン会議・テレワーク対策について、ハード面ソフト面の機能整備を盛り込む考えはあるのか。</p> <p>(1) 最優秀とされた業者を評価したポイントは。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>	

# 令和2年第3回定例会一般質問

令和2年9月2日・4日

(14枚のうち2枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
2	久保 教仁議員	1 大口中中央中学校バス路線の現状と今後の対応について	<p>(1) スクールバスの現状について、運行経路と利用状況は。</p> <p>ア 路線数と各路線の片道所要時間は。</p> <p>イ 路線毎の車両形体（大型・中型・小型）と乗車定員及び乗車生徒数は。</p> <p>ウ 居宅から、設定されている停留所まで、最も遠距離は何 km か。また、運行範囲内でスクールバスを活用していない生徒数とその理由は。</p> <p>(2) 今後の対応について</p> <p>ア 旧山野中・旧大口中南中校区に居住する生徒の通学に使用することを目的に平成27年に設置された。5年を経過した現在、生徒数は減少していると思うが、今後5年間（令和7年まで）の推計はどうか。</p> <p>イ 旧大口中校区の牛尾校区は、現行では運行範囲外だが、通学に7 km以上の生徒が数名いる。平出水コースあるいは山野コースに牛尾地区を含める運行の見直しは考えられないか。</p>	教育長	

# 令和2年第3回定例会一般質問

令和2年9月2日・4日

(14枚のうち3枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
3	福本千枝子議員	1 老朽化した公共施設等の管理計画について	<p>旧大口市と旧菱刈町が合併し、それぞれ同じ目的を持った公共施設が新市に引き継がれ12年目を迎える。多くの類似施設の修繕等に多額の予算が必要な状況となっている。これまで一般質問や予算委員会での質疑も多くあり、「伊佐市公共施設等総合管理計画」で進めるとの答弁であった。推進本部としての協議の状況はどうなっているのか。今後の改修計画等についても伺う。</p> <p>(1) 避難施設となる各地区の集会施設等の補修は。</p> <p>(2) 文化やスポーツ施設については建設時から数十年経過している。特に大口地区の運動公園内の体育施設や文化会館においてはこれまで雨漏りや電気系統そして照明の不具合もあり、多額の修繕費に苦慮している。今後財政状況が厳しくなっていく中で補修計画はどうなっていくのか。</p> <p>(3) 老朽化した市営住宅はどうするのか。</p> <p>(4) 資料保存として活用している倉庫等はどうするのか。</p> <p>(5) 大口・菱刈の生活改善センターはどうするのか。</p> <p>(6) 新庁舎建設により廃止できる施設がでてくるのか。</p>	市長 教育長	

# 令和2年第3回定例会一般質問

令和2年9月2日・4日

(14枚のうち4枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
3	福本千枝子議員	2 市政の評価と成果で次期市長に期待する「伊佐市のまちづくり」について	<p>今期限りで勇退される隈元市長には旧大口市長から伊佐市長と通算7期の25年もの長きにわたり、市民の安心・安全のための「まちづくり」の舵取りに頑張っていた。合併し伊佐市の将来像を「大地の恵みを人が奏でる だれやめの郷」を掲げ、職員と共に多くの事業に携わって来られた。そこでこれまでの事業の評価と成果について伺い、少子高齢化の「伊佐市のまちづくり」をどのように期待されるか伺う。</p> <p>(1) 農林畜産業・地場産業・商店街の活性化や人口増への施策は。</p> <p>(2) 子育て支援・高齢者対策・障がい児（者）対策は。</p> <p>(3) 地域医療として県立北薩病院を含む医師確保は。</p> <p>(4) 生涯学習・生涯スポーツの振興は。</p> <p>(5) 新型コロナウイルス感染症対策は。</p> <p>(6) 新庁舎建設は。</p>	市長	

# 令和2年第3回定例会一般質問

令和2年9月2日・4日

(14枚のうち5枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
4	左近充 議員	1 羽月川、山野川、井立田川の災害復旧について	(1) 状況を伺う。 (2) 抜本的改修は出来ないか。	市長	
		2 川内川改修効果について	(1) 激特事業で改修されたが、7月豪雨に対し効果を成したのか。 (2) 曾木の滝分水路の呑み口を、もう少し広げられないか。	市長	
		3 道路改良について	(1) 市道鶴泊2号線の進捗状況はどのようになっているか。 (2) 市道土瀬戸・馬場線の進捗状況はどのようになっているか。	市長	
		4 有害鳥獣対策について	(1) イノシシ、シカの年間を通した駆除を行う考えはないか。 (2) サルの大型柵ワナを設置する考えはないか。 (3) 国の補助金を活用する考えはないか。	市長	

# 令和2年第3回定例会一般質問

令和2年9月2日・4日

(14枚のうち6枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
5	柿木原榮一議員	<p>1 高校の普通科、再編について</p> <p>2 ふるさと納税について</p>	<p>(1) 文部科学省の諮問機関である中央教育審議会の作業部会が、高校生の約7割が通うとする普通科を再編する案として、文系・理系の枠を超えた学際的学び地域社会の課題解決を目指すなどとする新学科の設置を可能とする案を2021年初めにも文科省に答申し、早ければ21年度に生徒募集、22年春にも新学科の新設が認められるとの見方が濃厚である。このことについて県教育庁高校教育課主催の公立高等学校生徒募集定員策定等の地区説明会に出席される市長、教育長の考えは。</p> <p>(2) 2019年度学校基本調査によると、現行の文科省省令では、「普通教育を主とする学科」は普通科のみと限定、他には商業・工業など14学科ある専門学科、普通教区と専門教育を併せた総合学科がある。地元高校はかつて商業科が存在したが、消滅した理由は。また復活しない理由は。</p> <p>(3) 生徒が主体的に学べるよう魅力ある教育に改め、地元企業が必要とする人材を育成するためにどのような学校が必要か県教育委員会に要求する良い機会だと思うが、その考えはないか。</p> <p>(4) 伊佐市鹿児島県立大口高等学校活性化基金には残高があるが、他の伊佐市内の高校との公平性から見直す考えはないか。</p> <p>(1) 前年度より2019年度の納税が落ち込んだ理由は何か。</p> <p>(2) 返礼品の考え方はどのように変化したのか。</p> <p>(3) 2020年度も落ち込むことが予想されるが、今後もふるさと納税に協力していただく方々の件数・納税額を増やすため、どのような方法及び手段が考えられるか。</p>	<p>市長 教育長</p> <p>市長</p>	

# 令和2年第3回定例会一般質問

令和2年9月2日・4日

(14枚のうち7枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
6	岩元 努議員	1 伊佐市再生可能エネルギー発電設備の設置に関するガイドラインについて	<p>(1) 令和2年4月1日策定されたガイドラインの内容について</p> <p>ア ガイドライン策定の背景と経緯について説明を求める。</p> <p>イ 「第5 発電設備の設置」における配慮事項として示された、生活環境保全に必要な対策を講じていない太陽光発電の設置業者が増えている。対応についての見解を伺う。</p> <p>ウ 「第6 事業計画の届出」「第7 事業の周知等」及び「第8 工事着手の届出」の把握として、届出件数と設置件数の整合性と、事業の周知等内容の実効性は担保されているのか伺う。</p> <p>エ ガイドラインではなく、より影響力が大きな条例として制定する予定はないか伺う。</p> <p>(2) 今後、伊佐市の太陽光発電、風力発電等の環境配慮への考え方と、森林資源活用の観点からバイオマス発電の必要性について見解を伺う。</p>	市長	
		2 新庁舎建設に伴う木材利用について	<p>(1) 地元産の伊佐ヒノキ、杉の利用促進と林業従事者の誇りと名誉を未来に継承するために、新庁舎の構造材や庁舎内の壁面などへ利用する考えはないか見解を伺う。</p>	市長	

# 令和2年第3回定例会一般質問

令和2年9月2日・4日

(14枚のうち8枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
7	山下 和義議員	1 新庁舎建設について	<p>新庁舎建設は市民の関心が高い。がしかし、市から情報が出ないため、私が聞いたこともない情報「オープンカフェや吹き抜け」等を造るなど市民の間に流布されていることは市長も御存じだと思う。また、市民の方々はそのような情報が正確で間違いのない情報であると信じられている。そして、「庁舎を建設しなければならないのか。」と尋ねられる。私は、「今の大口庁舎の現状を考えると建設しなければならないと思っている。」と答える。ただ、その中の意見として「建設することは理解したが、豪華庁舎でなく、基準に合った建物をできるだけ安価に建設してほしい」という意見がある。私は勿論、「無駄を省いた庁舎できるだけ安く造る。しかし、新しく造るので障がい者や高齢者に対応でき、また、今回の新型コロナ等にも対応でき、防災拠点を兼ね備えた庁舎を出来るだけ安く建設しなければならない。」と言っている。そこで、</p> <p>(1) 現在の進捗状況は。</p> <p>ア 用地交渉、移転補償の交渉経過は。</p> <p>イ 基本計画策定支援業務は終了か。</p> <p>ウ オフィス環境整備支援業務は。</p> <p>(2) 基本計画を3月に示されたが、どのような建物になるのか理解できない。</p> <p>ア 基本設計を示せる時期は。</p> <p>イ 実施設計を示す時期は。</p>	市長	

# 令和2年第3回定例会一般質問

令和2年9月2日・4日

(14枚のうち9枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
7	山下 和義議員	2 新型コロナウイルス感染症に係る風評被害について	<p>(3) 今回の新庁舎の設計業者が東京の方と聞いている。伊佐の気候や市の現状を理解され設計されると思う。しかしながら、今までの市のいろいろな建築物等が、造ってからすぐやり直ししたり、考えられないようなメンテナンス費用やランニングコストがかかる場合もあった。市に合う庁舎にしてもらいたいのでその都度情報を出せないか。</p> <p>(4) 市民の理解を得るには市からの正確な情報が必要である。1月に一回ぐらい正確な情報を出してもらいたいがどうか。</p> <p>今、新型コロナウイルスの第2波が全国的に拡大の傾向にある。鹿児島県の新型コロナウイルスの感染者も8月23日時点で342人で、県内でもほとんど毎日のように数人の感染者が出ている。ただ、誰もが気を付けている中で図らずも感染した人達である。そのような中感染した人たちに対して心無い中傷がある。今後伊佐市でもできれば感染者が無いのが望ましいが今の全国的な状況を見ていると、この病気に感染する人は必ず出てくると思う。そこで、今後の風評被害等について市長の見解を伺う。</p> <p>(1) 今後伊佐市で感染者が出た場合どのように公表するのか、また、その対策は。さらに、どこまで公表するのか。公表の仕方次第では感染者個人だけでなく、関係者全員に影響する可能性がある。慎重な対応をお願いしたいと思うがどうか。</p>	市長	

# 令和2年第3回定例会一般質問

令和2年9月2日・4日

(14枚のうち10枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
8	畑中 香子議員	<p>1 25年間の市政の総括について</p> <p>2 国保税と介護保険料の減免申請について</p> <p>3 庁舎建設について</p>	<p>(1) 市長が7期25年間行ってきた市政の総括について見解を伺う。                      ア 1市1町の合併を行ったが、交付税の減少と行政のスリム化についての検証は。                      イ 夢さくら館、こっがら団地、カヌー部員のための学生寮建設など施策の効果と現状は。                      ウ 子ども医療費は県下で最低水準となり、防災無線の設置も県内で唯一未整備のまま取り残されているなどサービスの抑制を行い、公立保育園の民営化、中学校の統廃合実施など行政の効率化を優先したため住民負担を強いたのではなかったか。</p> <p>(1) コロナ対策として条例制定した国保税と介護保険料の減免についての取り組みを伺う。                      ア 申請件数と減免決定数は。                      イ 周知をどのように行っているのか。                      ウ 申請時に財産調査や宣誓書など国の指針と異なる取り扱いをしていないか。                      エ 前年度の所得が0の場合の取扱いは。</p> <p>(1) 基本構想、基本計画で40億円8000㎡規模を示し、プロポーザルで業者が決定したが、これまでの議会答弁によると5000㎡程度のコンパクトな庁舎となる余地はない。住民の多くが現計画に反対との声を上げているが、このことへの見解を伺う。</p> <p>(2) 垂水市では住民投票で反対が多数となり、計画の見直しを市長が示したが、将来に禍根を残さないために本市でも住民投票を行うべきではないか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>	

# 令和2年第3回定例会一般質問

令和2年9月2日・4日

(14枚のうち11枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
8	畑中 香子議員	4 農業集落排水事業の公営企業会計化について  5 地域猫へのとりくみについて	(1) 令和3年から4年に向け、農業集落排水事業を公営企業会計化することのだが、毎年度約1億円程度の繰り入れを行っている状況で公営企業会計化し、使用料の見直しを行うことは、使用料の値上げにつながる事が明白である。 ア 使用料の値上げ見込み額は。 イ 市民への説明をどの時点でどのように行うのか。  (1) 高齢者が亡くなるなど飼い主不明となった猫が地域に存在しているが、多頭飼育崩壊の問題や『命は大事』『かわいそう』だとえさやりをする人と、猫アレルギーがあるなどえさやりを快く思わない人との間に軋轢が生じることもあり、保護団体の負担も大きく限界にきているとのことである。 ア 飼い主不明の猫について、正しい対処の仕方を、動物愛護、環境保全の立場から法律や条例を踏まえた説明を求める。 イ 地域猫の不妊去勢手術費用の助成を行い繁殖を抑えることで、動物を愛する人々が安心して飼い主の居ない猫を世話してあげることができ、地域猫が生涯幸せに生きられると考えるが、見解を伺う。	市長          市長	

## 令和2年第3回定例会一般質問

令和2年9月2日・4日

(14枚のうち12枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
9	武本 進一議員	1 今後の伊佐市への 想いについて	(1) 伊佐市におけるこれからの発展について見解を伺う。 (2) 現在進行中の政策的な課題は、どのようにしていこうと考えているのか。 (3) 今までいかなる信念のもとに市政に携わってきたかを伺う。 (4) 市長として市民の皆様これだけは伝えたいと思うことを伺う。	市長	

# 令和2年第3回定例会一般質問

令和2年9月2日・4日

(14枚のうち13枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
10	谷山 大介議員	1 災害協定について	<p>(1) 自然災害が起きた時の情報収集について 本市で自然災害（道路冠水等）が起きた時どのような手段で情報を入手しているのか伺う。</p> <p>(2) 伊佐市地域防災計画における通信・広報体制の整備について 本市ではどのような通信・広報体制があるのか伺う。</p> <p>(3) 平成30年6月に中央防災会議が作成した防災基本計画 第2編 各災害に共通する対策編 第1章 災害予防 第6節 迅速かつ円滑な災害応急対策, 災害復旧・復興への備え 2 情報の収集・連絡及び応急体制の整備関係 (3) 通信手段の確保について 「・携帯電話・衛星携帯電話等の電気通信事業用移動通信, 業務用移動通信, アマチュア無線等による移動通信系の活用体制について整備しておくこと。なお, アマチュア無線の活用は, ボランティアという性格に配慮すること。」とあるが, 整備できているか伺う。</p> <p>(4) 総務省が発行している災害時に活用できる情報伝達手段の4-2 災害協定（アマチュア無線）について 「地方自治体においては、災害対策基本法に基づく地域防災計画の作成にあたり、被災地における災害状況等についての情報収集等の協力要請を行うため、地域アマチュア無線クラブ等との間で災害協定等が締結されています。」とあるが、締結されているのか伺う。</p> <p>(5) 伊佐市のアマチュア無線の団体と協定は結ばないのか。</p>	市長	

# 令和2年第3回定例会一般質問

令和2年9月2日・4日

(14枚のうち14枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
10	谷山 大介議員	<p>2 子育て支援について</p> <p>3 新庁舎建設について</p>	<p>(1) この4年間でどれ程、増進したのか伺う。                      ア 学校給食の無償化への進捗状況について                      学校給食の公会計化について伺う。                      イ 子ども医療費について                      ウ 市立小・中学校の冷暖房の完備はどの程度進んだのか伺う。                      いつに始まりいつ終わるのか冷暖房の設置率等について伺う。</p> <p>(1) 菱刈庁舎について                      どの様に扱うか今後の計画等について伺う。</p> <p>(2) 今後の新庁舎建設のスケジュールについて                      新庁舎の位置を定める条例はいつ提出されるのか伺う。</p> <p>(3) 40億円8000㎡について                      プロポーザル案ではふれあいセンターを活用し面積の圧縮に成功している。菱刈庁舎を活用すれば更に面積は減らせると思うが未だに40億円8000㎡の計画なのか等伺う。</p> <p>(4) プロポーザル案について                      プロポーザルで出された案は実施設計とは全く別のものとするか等伺う。</p> <p>(5) 新庁舎建設検討委員会の会議録について                      会議録の要旨を出すと言っていたが未だに出されていない。いつ頃出すのか等伺う。</p>	<p>市長 教育長</p> <p>市長</p>	